

長門商工会議所中小企業景況調査結果

(令和3年7～9月期状況、令和3年10～12月期見通し)

令和3年10月調査分

平成31年3月に認定を受けた「小規模事業者経営発達支援計画」に基づき、小規模事業者の持続的発展のため経営実態やニーズ把握を重視し、個別事業所の経営状況分析の基礎データとして活用することを目的に地区内の事業者275社を対象に景況調査を実施しました。

I. 調査概要

- 1 調査方法 郵送、聞き取り
- 2 調査対象先 長門商工会議所管内の中小企業275社
- 3 有効回答企業の内訳 77社 回答率28%



	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	計
回答数	11	8	6	15	37	77
対象事業所	28	26	16	56	149	275
回収率	39%	31%	38%	27%	25%	28%



















































II. 調査結果

総括 ～概ね前回並みの傾向～

仕入単価DIが高く、その他は低いまま推移。業種間の差異が弱まり、似た傾向となった。

建設業	業況DIは前回調査比で改善したが、来期売上DIと従業員DIは悪化した。経営上の問題点「官公需要の停滞」「材料価格の上昇」が前回と同じ1位となった。
製造業	当期は全体的に悪化した。来期見通しは改善した。従業員DIが上昇した。
卸売業	当期売上DI、採算DIが大幅に下落した。経営上の問題点「官公需要の停滞」「仕入単価の上昇」が前回から引き続き上位になった。
小売業	今期の設備投資が1社、来期予定も1社となり、前回と並んで低水準となった。経営上の問題点「従業員の確保難」が上昇した。
サービス業	全体的に前回並みとなった。回答中3分の1は仕入れがない業種だったが、経営上の問題点「材料等仕入単価の上昇」が同率2位へ順位を上げた。

				
特に好調 (50以上)	好調 (25以上50未満)	まあまあ (0以上25未満)	不調 (△25以上0未満)	きわめて不調 (△25未満)

	建設業		製造業		卸売業		小売業		サービス業	
	当期	来期見通し	当期	来期見通し	当期	来期見通し	当期	来期見通し	当期	来期見通し
売上										
DI値	5	△45	△50	0	△83	△33	△53	△30	△50	△34
仕入単価										
DI値	68	64	44	44	17	58	13	20	19	15
採算 (営業利益)										
DI値	△45	△50	△38	△25	△75	△58	△37	△30	△59	△47
従業員										
DI値	△9	△5	0	19	△17	△8	△7	△3	△24	△23
業況										
DI値	△18	△27	△50	△31	△42	△50	△37	△27	△58	△47

※DI (DIFFUSION INDEX 景気動向指数): 各調査項目において「増加(好転)」と回答した企業割合から「減少(悪化)」と回答した企業割合を差し引いた値

新規設備投資

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
実施した	0%	13%	0%	7%	11%
計画している	9%	25%	33%	7%	16%

経営上の問題点(複数回答あり)

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
1位	官公需要の停滞 (前回1位)	需要の停滞 (前回1位)	需要の停滞 (前回1位)	需要の停滞 (前回1位)	需要の停滞(前回1位)
2位	材料価格の上昇 (前回1位)	原材料価格の上昇 (前回2位)	仕入単価の上昇 (前回2位)	消費者ニーズの変化への対応(前回3位)	利用者ニーズの変化への対応(前回2位)
3位	民間需要の停滞 (前回4位)	製品ニーズの変化への対応 (前回5位)	人件費以外の経費の増加 (前回6位)	従業員の確保難 (前回5位)	材料等仕入単価の上昇 (前回3位)

III. その他調査

新型コロナウイルス感染症の影響

経営への影響について

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
影響が続いている	45%	50%	67%	53%	59%
経済活動の停滞が長期化すると影響が出る懸念がある	36%	50%	17%	20%	27%
影響はない	9%	0%	0%	0%	8%
分からない	9%	0%	17%	27%	5%